

# M. VAN DEN HOEK PIANO RECITAL

## マルティン・ファン・デン・フック Martyn van den Hoek

オランダ・ロッテルダム生まれ。ロシアとハンガリーで学んだ後、アメリカでリストの孫弟子J.ライエフに師事するなど研鑽を積み1986年リスト国際コンクールで優勝。演奏は「完全なテクニックと力強さ」と評価は高く、ユニークな人柄とウィットに富んだステージは世界各地で好評を得、聴衆の心を強く捉える。

これまでに、D.ジンマン、K.コンドラシン、J.フルネ、H.フォンク、A.エシュヴェなど著名な指揮者のもと、ロッテルダムフィルハーモニー、ロイヤルコンサートヘボウ管弦楽団、RSOウィーン放送交響楽団、トリノ放送交響楽団、BBC交響楽団など世界各国のオーケストラと共演を重ねる。

昨秋、オランダ・リスト協会〈クリング〉会長に就任。ウィーン国立音楽大学ならびにウィーン私立音楽大学教授を歴任。現在、オランダのユトレヒト芸術大学教授。

日本には1988年にロッテルダム港派遣の日蘭文化交流大使館として初訪問。以来、大の日本ファンとなる。

東日本大震災被災地支援活動の一環として宮城県や岩手県の小・中学校、寺院において慰問演奏活動を行い、チャリティーコンサートを継続。

ホームページ [www.vandenhoeck.at](http://www.vandenhoeck.at)



モーツァルトはなぜ多くの人に愛されるのでしょうか。彼の音楽は、一音も欠けたりつけ足すことのできない、純粋なものです。ヨーロッパ各地を旅したことで知られるモーツァルトも、交通の便も悪く文化が発展していなかったモスクワを訪れたことはありませんでした。半世紀後、ロシアで生まれたチャイコフスキーは、モーツァルトを敬愛し、重厚な響きの作曲スタイルの中にも、モーツァルトを意識して明確な表現を心掛けていたといわれます。もしもモーツァルトが時を超えて、チャイコフスキーはじめモスクワの作曲家たちに会っていたなら……。ここ東京で、～音楽の翼～ 旅するモーツァルトをご一緒ください。

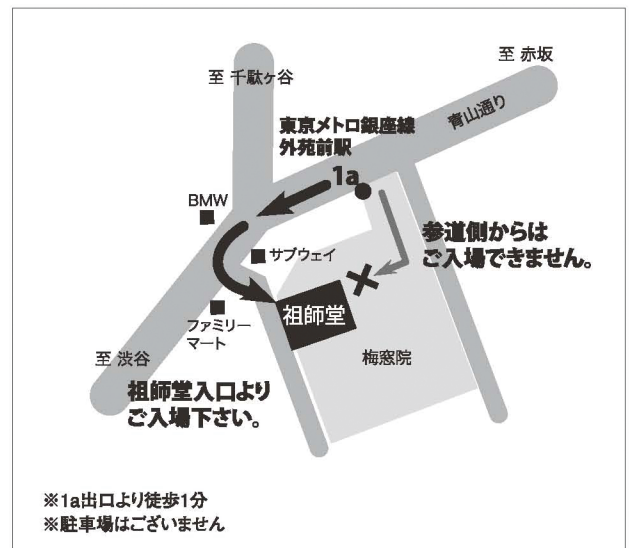
### ■お申し込み方法

下記の申込書にご記入の上、梅窓院受付までお持ち下さい。  
電話・FAX・E-Mailでも受け付けております。  
お申し込みの方には、入場券をお送り致しますので、開催当日必ずお持ち下さい。  
※会場の都合により、先着300名とさせていただきます。  
定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込み下さい。  
※座席は、当日受付順の指定席となります。  
※未就学児のご来場はご遠慮下さい。  
※学生入場券をご購入の方は当日受付にて、学生証のご提示をお願い致します。

### ■お問い合わせ

#### 青山文化村(梅窓院 広報部)

〒107-0062 東京都港区南青山2-26-38  
TEL 03-3404-8588 / FAX 03-3404-8436  
E-mail [bunkamura@baisouin.or.jp](mailto:bunkamura@baisouin.or.jp)  
<http://www.baisouin.or.jp/>



### ピアノリサイタル 入場券申込書 (檀信徒の方は「施主名」をご記入下さい。)

ふりがな		ご希望枚数をご記入下さい
お名前		檀信徒 ( 枚)
住所 (入場券を送付します)	〒	一般 ( 枚)
		学生 ( 枚)
TEL/FAX	/	学校名(学生の方のみ)